

はなのわ花壇の移設と管理

藤井智展、富澤まり

はじめに

はなのわ花壇は、第37回全国都市緑化ひろしまフェア（ひろしま はなのわ 2020）の会場周囲を彩っていた花壇であり、7色のグラデーションを楽しめるボーダーガーデンである。緑化フェアの終了に伴う会場の解体後も約1年間広島市内中心部を色とりどりの花で彩っていた。

はなのわ花壇の解体に伴い、一部を広島市植物公園に移設したため、その移設と移設後約1年間の管理について記録する。

はなのわ花壇の移設

はなのわ花壇の移設場所については、スイレン温室前のほか、ログガーデン周辺を検討した。当時の植栽状況や、栽培環境、展示効果の面から検討したところ、スイレン温室前に移設することに決定した。

はなのわ花壇の移設は、令和4年3月に広島市発注の業者委託によって行われた。

移設作業の前には直営の作業で、植栽していたバラ類を掘り取り、バラ園もしくは鉢へと移動した。また、小型耕運機を用いて約30cm程度の深さまで耕し土ごしらえを行った。

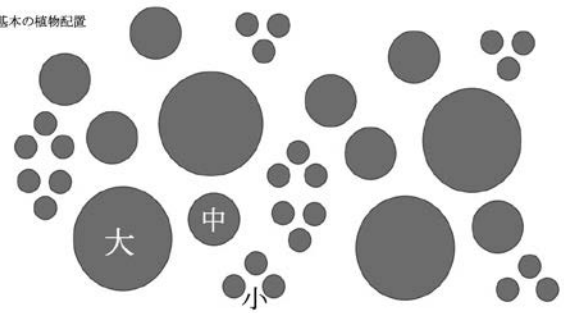
委託による植栽は、2日間の日程で行われ、緑化フェア会場の中から正面入り口東側の「橙色花壇」の植物を主に移植した。

はなのわ移設花壇の構造

はなのわ移設花壇（以降、移設花壇）は、イングリッシュガーデンでよく使われるボーダーガーデンのようなデザインを基本にした構造をしている。一般的なボーダーガーデンと異なる点は、移設花壇では高さの異なる植物がモザイク状にミックスした形式をとっており（図1）、花壇の前を人が横方向に移動することにより、前の植物の影から背後の植物が現れるという設計となっている。はなのわ花壇の設計者の造語で「イングリッシュボーダーミックス」と呼称している。

移設花壇は、コルジリネをメインに植栽を組み立てている。アメリカテマリシモツケ、メギ、

基本の植物配置



大：コルジリネ、スモークツリー、アメリカテマリシモツケ
 中：プリベット、シモツケ、シロタエギク、ラベンダーデンタータ
 小：1年草類、ヒューケラ、ランタンキュラスラックス等

植物と植物の狭間に花やカラーリーフが次々と現れるイメージ
 1年草は複数を集めて植えて点でなく面として用いる。

図1 はなのわ移設花壇で用いられた植栽形式「イングリッシュボーダーミックス」

表1 移設した植物のリスト

植物名	品種名 等
多年生低木類	
コルジリネ	レッドスター
	ダズラー
アメリカテマリシモツケ	ルテウス
スモークツリー	ベルベットクローク
プリベット	レモン&ライム
シモツケ	ホホワイトゴールド
メギ	ハーレクイン
メラレウカ	カッパーグロー
ラベンダー	デンタータ
シロタエギク	スターダスト
多年生草本類	
ランタンキュラス	ラックス ハデス (赤)
	ラックス ロティス (黄)
	ラックス ミノアン (オレンジ)
宿根アスター	紫花
ペロニカ	オックスフォードブルー
クリスマスローズ	早咲き品種
ヒューケラ	ドルチェシリーズ (赤、オレンジ、黒、紫、ライム)
ガザニア	
アスパラガス	スプレングリー
キャットミント	
キチジョウソウ	
クラスペディア	
アシュガ	
1年生草本類	
アリッサム	
キンギョソウ	

スモークツリーといった銅葉のブッシュと、プリベット、シモツケなど黄葉のブッシュを後景とし、ラベンダーやシロタエギクなどシルバーリーフを中景に、ヒューケラやラナンキュラスラックス、クリスマスローズを前景に、その間に金魚草、アリッサム、ガザニアなどの1年草、多年草草花を入れた構造である。導入時には目立たない状態であったが、ペロニカやクジャクアスター、アスパラガスなどの宿根草も植えている。

移設花壇の植物

移設花壇には表1の植物を移植した。また、管理の過程で季節ごとに表2の植物を植栽した。

表2 追加で植栽した一年草及び宿根草

植物名	品種名 等
春	
マリーゴールド	フレンチ系ミックス
アルセア	八重咲き品種ミックス
ペチュニア	
カリブラコア	
夏	
ジニア	大輪ミックス
アフリカンマリーゴールド	
秋	
コスモス	センセーション
コリウス	摩天楼
アルテルナンテラ	パープルプリンス
メドーセージ	
冬	
シロタエギク	
シルバーレース	
アリッサム	
パンジー	よく咲くスマレミックス
アメジストセージ	
来春用 越年草	
アリウム	丹頂
キンギョソウ	フローラルシャワー
ナデシコ	テルスター

移設花壇の管理

季節ごとの現場の様子を図版1に示す。

植栽直後(図版a)は表土が目立ち、花はガザニアとキンギョソウ、アリッサムだけであったが、4月の中旬にはラナンキュラスラックスが咲き豪華な花壇となった(図版b)。

夏～晩夏にかけて多くの植物が旺盛に成長するとともに梅雨後に植えた大輪ジニアが頭

一つ上で咲き目立っていた(図版c-d)。

晩夏にはクジャクアスターが咲き始めたが、前景を覆うように高く育ってしまったため、来年度は夏のはじめに摘心して低く保つようにしたい。

秋にはプリベットが黄色に紅葉してひときわ目立ち、暗い色のコルジリネやアメリカテマリシモツケとのコントラストが花壇を引き立てていた(図版e)。

冬にはパンジー(よく咲くスマレ)やシルバーリーフを補植し、冬らしい花壇とするとともに、アメリカテマリシモツケなどの剪定を行った(図版f)。1月現在は、地上部の枯れた宿根草の剪定を進めている。(図版1g-h)

・補植及び追加の植栽(表2参照)

季節ごとに入れ替える草花として、一年草の苗を直営で作成して植栽した。春にマリーゴールドとアルセアを、夏～秋にアフリカンマリーゴールドと大輪ジニアを、秋にコリウスとアルテルナンテラ、コスモスを植栽した。また、2023年春に向けて冬にキンギョソウとナデシコを植栽した。また、苗を購入しての植栽も行い、春に一年草のペチュニア、カリブラコアを、秋に宿根草のメドーセージを購入し、植栽した。

当初植栽された植物のうち、ガザニア、クラスペディア、シロタエギクは花後に枯死してしまった。クラスペディアに代わる植物としてアリウム‘丹頂’を植栽した。

・除草

移植花壇の除草は職員とシルバー職員により行った。全体は月に1回程度の頻度で除草を行い、前方からよく見える部分に生える雑草については月3回程度除草した。

様々な植物が入り混じったミックス方式の植え方のため、雑草が生えていても観賞に影響は少なかった。(写真1,2)

・害虫防除

5月、9月に機械散布を行った。病害虫については8月ごろにジニアや宿根アスター、ヒューケラなどにハスモンヨトウ、グンバイムシの害が見られたことと、9月ごろにジニア、コスモスにうどんこ病が発生したため、発生予防のため

めの粒剤の効果的な散布や、発生の初期段階での薬剤散布による防除を行う必要を感じた。

・剪定及び切り戻し

梅雨入り前と花後に宿根草の切り戻しを行った。その他は、大きくなりすぎたアメリカテマリシモツケの剪定を8月ごろに行った。本稿執筆時の1月時点では2月ごろにプリペットの剪定を行う予定である。植付け初年度ということで強い剪定はあまり行っていない。



写真1 除草あり



写真2 除草なし 雑草はあるが目立たない

今年度の管理から、シロタエギクは花が咲く前に、ラベンダーは夏前と秋の2回、クリスマスローズやアスパラガスは冬前に剪定や除葉をする必要があると感じたため、来期の管理に生かしたい。

・施肥

植え付けの際に苦土石灰とマグアンプK中粒を施肥したほか、9月頃にマイガーデン元肥用を施肥した。

来年度以降必要に応じて施肥やパーク堆肥の漉き込みを行うべきであると考える。

花と緑の広島づくりコーディネーター養成講座での利用

R4年11月22日に、広島市主催の「花と緑の広島づくりコーディネーター養成講座」の研修の一環として、パンジーとアリッサム、アメジストセージ、シロタエギク、シルバーレースの植栽を行った。また、研修の一環として花壇での除草を行い、宿根草に気を付けた除草について解説した。(写真3)。



写真3 「花と緑の広島づくりコーディネーター養成講座」による研修の様子 (R4/11/22)

まとめ

移設花壇の管理はあまり時間を掛けずに行っていたが、設置1年目においては多数の植物が宿根し、補植がほとんど必要ない状態を保っていた。また、植栽形式により雑草はあまり目立たず、月に数回の除草で十分に美観を保つことができていた。

植栽植物の名称については、同じ植物がバラバラに植栽されていることや、花壇に奥行きがあることから別個に名称の一覧を設けたが、アンケートに名前がついてないとの意見があったことから、ガーデンの景観を損なわずに、視認性を確保して表示する工夫が必要である。

宿根草が主軸となったガーデンであるため、年々株が大きくなり、花数も増えると予想される。今後とも手入れを続け、来年、再来年とより豪華な花壇となるよう努力していきたい。



図版. はなの花壇の四季の様子

a. 植栽直後 (2022/3/20)、b. 春 (4/18)、c. 夏 (8/10)、d. 晩夏 (9/21)、e. 秋 (11/9)、f. 冬 (12/21)、
g - h. 現在の様子 (2025/1/12)

はなのわ移設花壇 植栽地図 (基本)

○: 樹木 ○: ブッシュ ○: 多年草
 植栽植物 (凡例)

樹木類	コルジリネ
コ	アメリカマリアシモツケ 'レッドワス'
ア	プリベツト 'レモン&ライム'
プ	メラノウカ 'ガッパニタロー'
メ	スモークツリー 'バルベツトクローグ'
ス	メギ 'ハーレクイン'
メギ	
ブッシュ類	シモツケ 'ホワイトゴールド'
シ	アスハラガス 'スプレングリー'
アス	ブルーキャットニツブ
キ	ラベンダーデングタータ
ラ	
多年草類	ラナンキュラス 'ラツガス' (ハデス他)
ラナ	ペロニカ 'オルナダ'
ペ	宿根アスター
ク	クリスマスローズ
クリ	ヒューケラ 'トルチェンシエーズ'
ヒ	メドセージ
メド	キチジョウソウ
キチ	シロタエギク 'スターダスト'
シロ	

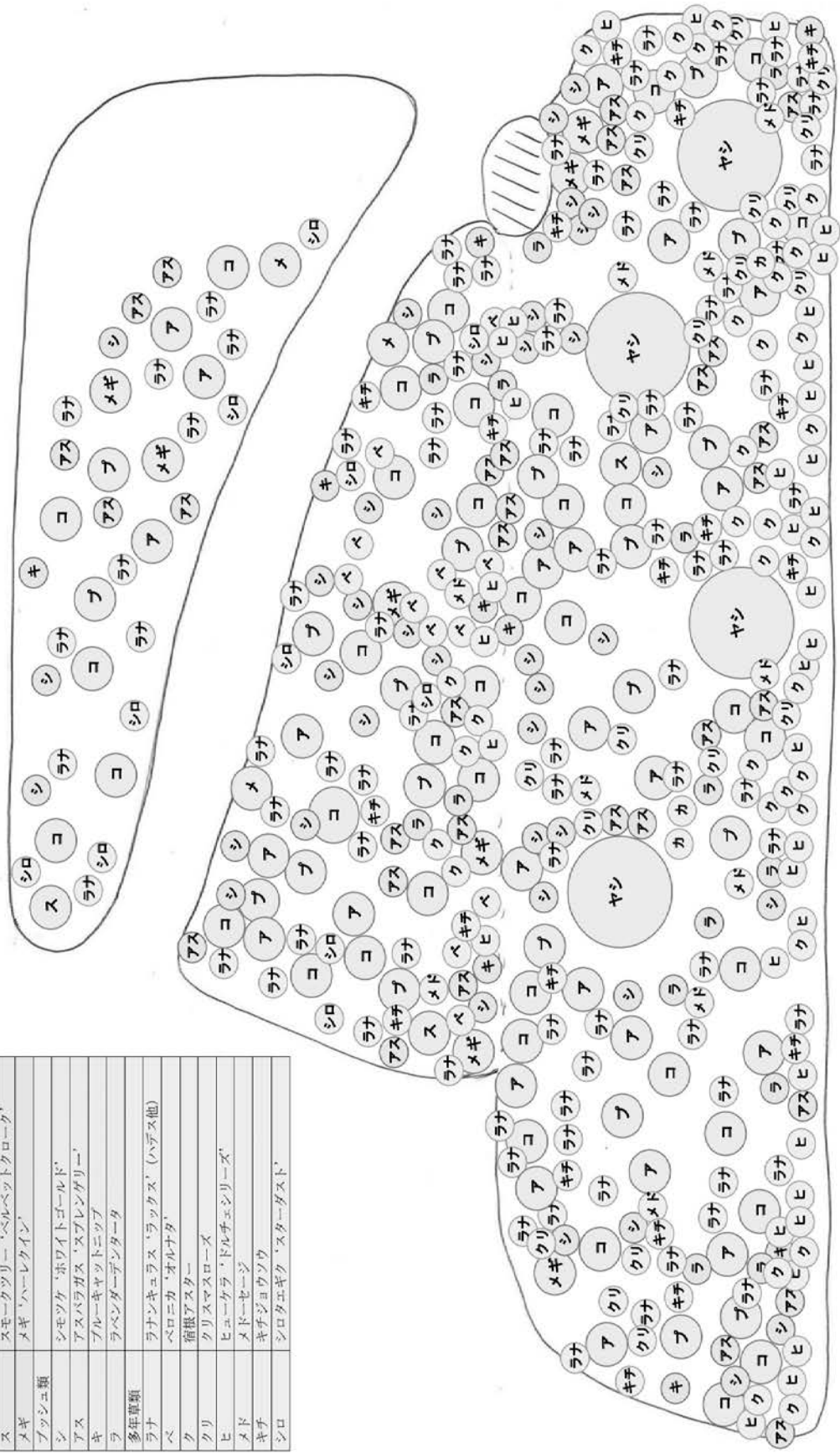


図 2 移設花壇植栽地図